

令和4年度 第2回松元支所管内の振興に係る地域懇話会概要

日時	令和4年8月31日（水） 18時30分～20時
場所	松元支所
出席者	地域懇話会委員、地域活性化アドバイザー、事務局
会次第	<p>○協議事項</p> <p>①第1回懇話会の意見等</p> <p>②地域の活性化に向けた目標と方向性</p> <p>③施策の概要</p>
主な意見等	<p>・マルシェイベントの開催</p> <p>【各委員等からの意見】</p> <p>○マルシェでの飲食ブースには、地元の飲食店にも出店していただければ、お互いに商品開発をするなど発展していければいい。キッチンカーの方たちと話をすると、地元の野菜をどこで買えばいいかわからないとか、農家さんと接点がないと聞く、マルシェのテーマはお茶の魅力発信だが、お茶以外のナス等の農産物もあり、そこを繋ぐことができるイベントになればいい。</p> <p>【地域活性化アドバイザー】</p> <p>○会場予想図も作られていて、イメージが湧きやすい。イベントとしては松元茶の魅力発信が一番上にきていると思うので、これから飲食店に声をかけるのであれば、お茶にあったものを違う事業者同士で連携できるように取組めればいい。</p> <p>・スポーツを活かした交流促進</p> <p>【各委員等からの意見】</p> <p>○サッカー協会のフットサル部門の方からお茶とタイアップした大会を開催できないかという話があった。鴨池ドームで練習や試合があることが多いが、松元だと駐車場が広いという利点がある。</p> <p>○卓球のターゲットを見ると、高齢者や健康維持といった記載があるが、取組の概要の中ではその辺りの記載が薄いように感じる。高齢者になってから卓球を始める方もおり、健康維持や交流促進といった需要もあると思う。</p> <p>【地域活性化アドバイザー】</p> <p>○Tリーグについては、選手対応や受け入れ側の運営が重要となる。卓球が松元にきたことで、卓球人口が増えたとか、松陽高校に卓球部ができたとか形として町がすごく良くなったと報告ができるといい。継続してTリーグにきてもらえるためにも、地域の雰囲気づくりを少しずつでもやっていくことが大事だと思う。</p> <p>・アートで松元をPR</p> <p>【各委員等からの意見】</p> <p>○芸術面というのは、時間をかけていいものを設置しないと、色々問題が出てくる可能性がある。時間をかけるということはすごく大切なことだと思う。</p> <p>○今の時代、写真を撮ることが多いと思うが、上伊集院駅は渋滞問題が解決しておらず、松陽台の子たちの通学路となっているため、駐車場確保についても慎重に考えないと難しいと思う。</p> <p>【地域活性化アドバイザー】</p> <p>○アートについては、美術館等もありもっと広げてはどうかと思っていたが、委員から時間をかけてやっていく方がいいという意見を聞き、確かにそうだと感じた。懇話会の中で協議しながら、どういう形でやっていくのかということをしっくり考えて作り上げていくことが大切だと思う。</p> <p>・近代日本黎明期の偉人「町田久成」の顕彰支援</p> <p>【各委員等からの意見】</p> <p>○石谷まちづくり協議会でまず地元の方々と一緒に勉強し、その次の段階で、一段と幅広い方々にPRできるよう努力していこうと思っている。</p>

○石谷西には市の指定史跡が2つもあり、その管理を各町内会が行っているが、何故ここを掃除しないといけないのかという意見も出る。志を高くして、海外にまで出て、地元に戻って地域の担い手となるというところを伝えていければいい。

【地域活性化アドバイザー】

○町田久成を通じて松元を知ってもらうことは大事だが、まずは地域での認知度を上げて、こんな偉人が松元にいるということを住民自らが知り、発信できるようにしないといけない。

・移住希望者の地域受け入れ体制の整備

【各委員等からの意見】

○鹿児島市域に住んでいる方から、直木町でいいところはないかと質問された。子どもを伸び伸び育てながら、家庭菜園をするという憧れがあるようだったが、ネットで検索しても土地が見つからず、地元の方に聞くしかないと思われたようだった。直木町は車を利用すれば20~30分でどこにでも行けて、程よく田舎なところがいいということだったので、こういった取組みはすごくいいと思う。

【地域活性化アドバイザー】

○空き家問題は全支所が抱えている問題である。松元の事業の取組の概要だと、松元に移住すると決めた人に対するケア、地域との関係が上手くいくようなケアを行うというものとなっている。色々なハードルがあってもすぐにはできないと思うが、できれば移住を検討している人を引き込むような取組みができればいいと思っている。

・全体を通して

【各委員等からの意見】

○今回5つの事業の説明を聞いて、これが実現していき地域と行政がまとまると松元地域が変わってくると感じられて、明るい希望が見えてきた。いいものが実現できるように協力しあっていければいい。

○松元地域は人口も増えているが、高齢者も増えている。新しくできたミニ団地の若い年齢層の方をマルシェイベントに参加してもらうよう促すことができればいい。

○Tリーグが松元で開催され、来年は国体も開催される。地域外から人もくると思うので、地域のお店に出店してもらう等盛り上げ、まずは卓球の町として頑張っていければいい。

【地域活性化アドバイザー】

○これから具体的な取組みについて考えていくと、やることがたくさんあると思う。行政だけではなく、民間もたくさん出てくると思うが、それを誰かがやってくれるではなく、自分がやらないといけない、地域がやらないといけないと自分ごとと思って取組みをすることが本当に大事。まずは住民の代表である委員の皆さんがそういうふうにしていただいて、そのコミュニティにおいてみんなで頑張ろうという空気を今のうちから少しずつ作りながら、全員で協力して盛り上げていくということが大事。そういう機運を、次年度が始まる前から少しずつやっていければいいと思う。

・その他

○第3回目の懇話会の開催は10月下旬頃になる予定。